

技術者のための“財務諸表とのつきあい方とコスト計算の考え方”

～ 技術者が身につけるのはこれだけで良い ～

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2016年 2月29日(月) 13:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

《開催にあたって》

技術者には、技術者でなければ出来ないことがあります。技術者としてやるべきことは自分の仕事か財務諸表(決算書)の損益計算書や貸借対照表などにどう影響するかを知り、技術者として賢く損得を計算できるスキルを身につけることです。財務諸表を経理担当者と同じように読めるようになるために時間を費やす必要はありません。財務諸表と上手につきあい、コスト計算の考え方を学びましょう。

講師 株式会社ロゴ テクニカルエキスパート上條至朗 氏

講師紹介 1975年日産自動車(株)に入社。横浜工場製造技術に配属、エンジン、シャシー、電子部品などの原価管理(一時シャシー設計部も兼務)を通じ新商品のプロジェクト、原価低減活動に参画。1996年から5年間は、英国にて欧州現地生産車の車両利益管理を担当。帰国後、商用車のProgram Economistとして、プロジェクトに参画。2005年からはコンチネンタルオートモーティブ社にて、自動車部品の原価企画・製造工程改善担当。2011年より(株)ロゴのテクニカルエキスパート(部品原価低減・利益改善)。日本コスト評価学会会員、エネルギー管理士。

《申込書送付先》 FAX▶ 03-5215-0951 ※当会HPからもお申し込み頂けます。 企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(税込・資料代含む) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	34,560円(本体価格 32,000円)	一般	37,800円(本体価格 35,000円)
-----	-----------------------	----	-----------------------

151888-1010 技術者のための“財務諸表とのつきあい方とコスト計算の考え方”			
ふりがな 会社名			
住所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 属 職		
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究学会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■参加要領: 申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからもお申し込み頂けます。後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/川守田 E-mail: kawamorita@bri.or.jp
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

・プログラム・

1. 財務諸表と上手につきあう

- (1) 財務諸表とは
～ 貸借対照表・損益計算書・キャッシュフロー計算書の基本構造が理解できます
- (2) 技術者はここだけ見ればよい ～技術者の視点からの財務諸表の見方がわかります
- (3) 財務諸表は誰のため ～なぜ財務諸表が存在するのか理解できます

2. コスト計算の考え方はこれだけおさえればよい

- (1) 財務会計、管理会計、損得計算は別物だ ～三つの違いが整理できます
- (2) 損得計算はこうやる
 - ・ 割り勘計算と損得計算 ～演習を通じて割り勘計算と損得計算の違いを体得します
 - ・ 損得計算の基本原則 ～演習により実務で使える基本原則を身につけます
- (3) 注目するのは変化するおカネの流れだけ
 - ・ 原価の構成 ～財務会計と管理会計の原価分類を確認します
 - ・ 変化する費用 ～原価構成のうち変化する費用を理解します
 - ・ 損得計算のポイント ～セミナー後すぐに役立つ着眼点がわかります

3. グローバルに通用する原価観を持つ

- (1) 原価は実体を映す影 ～技術者の視点で知っておくべき原価の特性を理解できます
- (2) 自分のモノサシをもつ
 - ・ 自分のモノサシとは ～具体例で自分のモノサシをイメージします
 - ・ モノサシをみがき、進化させる
～技術者としてコストのモノサシをどのようにみがけば良いのか、進化させれば良いのかわかります
- (3) ドルベースで観る
 - ・ 世界経済は三つのエリアに分けて観る ～グローバル経済を観る視点が分ります
 - ・ なぜ米ドルなのか
～ダントツなアメリカ経済の大きさをイメージでき、なぜドルベースで観る必要があるのか納得できます

※カリキュラムの内容は、最新情報を盛り込むため、一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※最少人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。